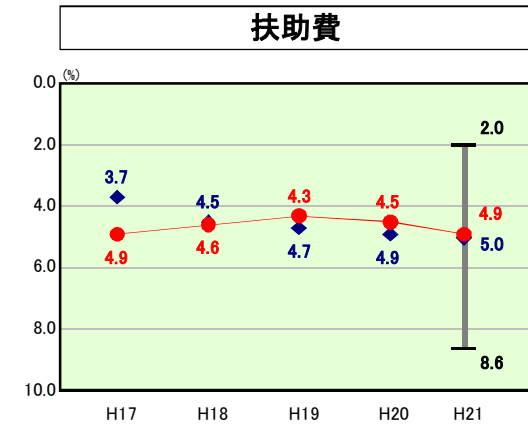
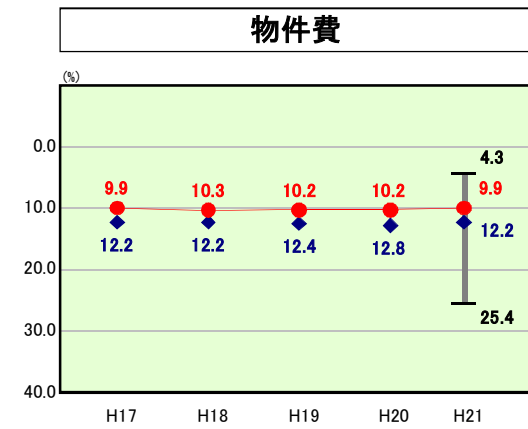
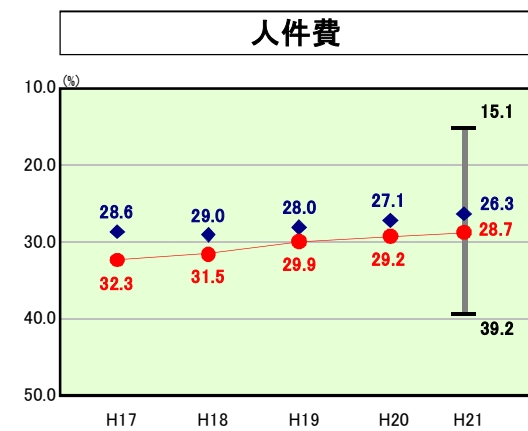
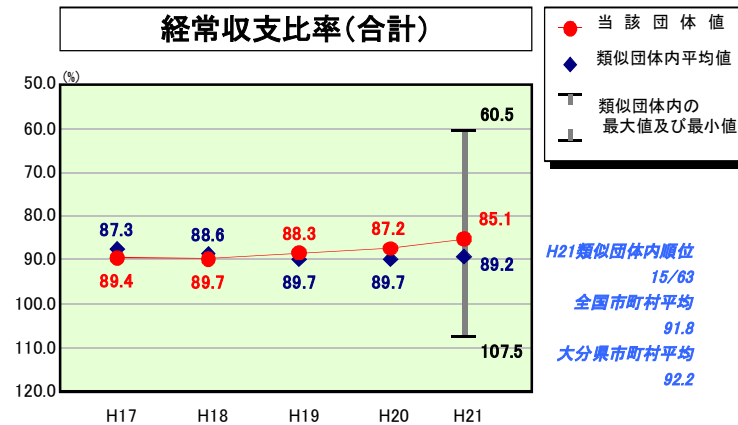
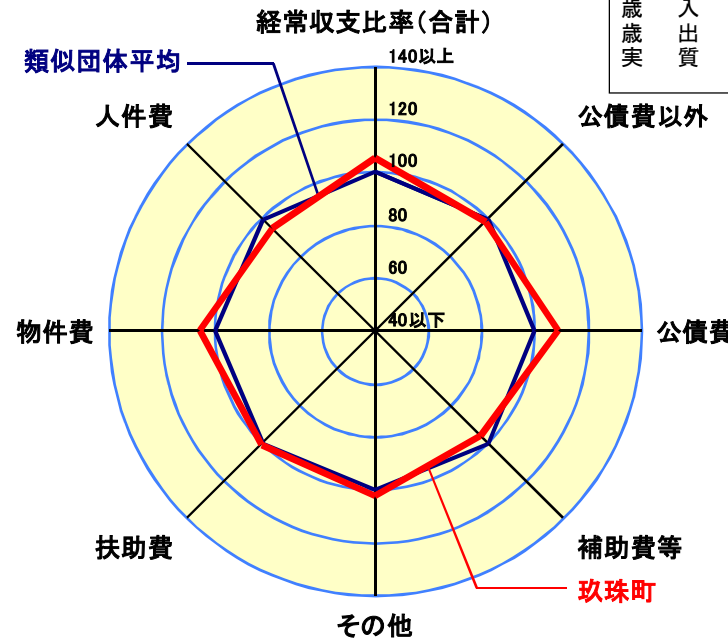


歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



人口	17,785人(H22.3.31現在)
面積	286.44km ²
標準財政規模	4,946,681千円
歳入総額	9,501,613千円
歳出総額	9,003,215千円
実質収支	377,825千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【経常収支比率】

経常収支比率で類似団体平均よりも悪化している項目は、人件費と補助費等である。人件費については、退職による総員の不揃い等により削減しているが、人口1,000人当たり総員数の比較によると9.61人となり、類似団体平均の8.44人と比較すると、職員数は1.17人多い。これにより人件費の比率が28.7%と類似団体平均より悪化している。

【人件費及びそれに伴う費用】

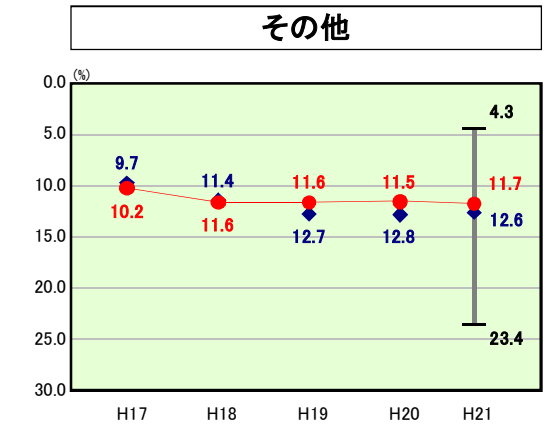
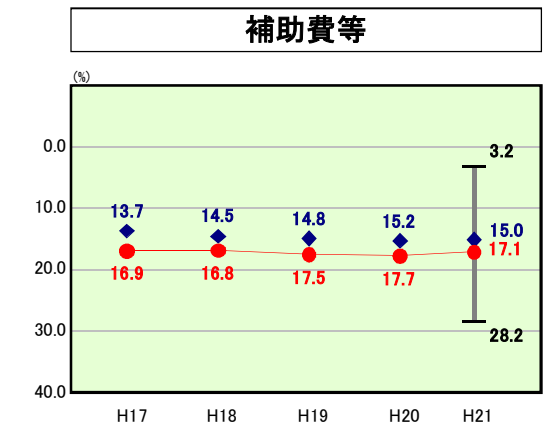
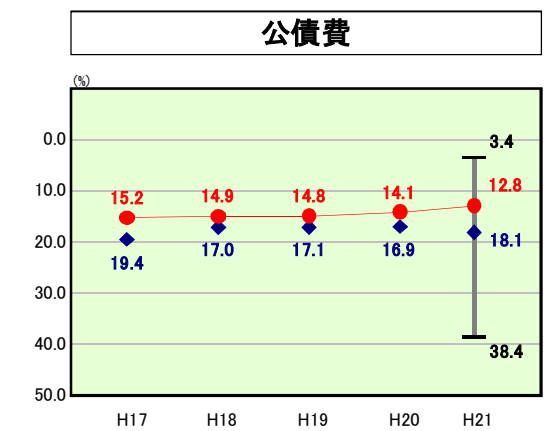
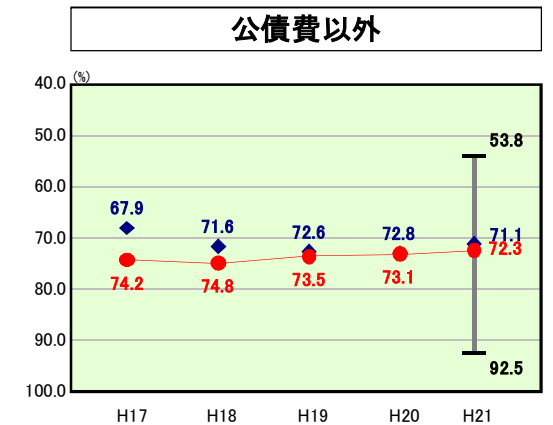
人件費は類似団体平均より高くなっている。これは人口1,000人あたりの職員数が類似団体より1.17人多いことに加えて、退職世代の退職等による退職手当負担金の増などが主な要因と考えられる。そのため職員の真正首長や給与制度の真正化を行うことにより、人件費の削減を行う必要がある。

【公債費及び公債費に伴う費用】

公債費は類似団体平均より良好な数値であるが、公債費に伴う費用として、液添九重行融資組合で建設した液添消防センターや液添消防衛生センターの借入金に対する負担金の影響が大きくなっている。しかしながら、首長交付金の算定に用いられる標準財政需要額に算入される額もあり、実質的な負担額は類似団体平均より良好となっている。液添消防の6年計画により液添消防に伴う地方債発行を削減するようにしているが、今後も地方債現在高を削減し、かつ、減少するように取り組みを継続して行く。

【普通徴収事業費】

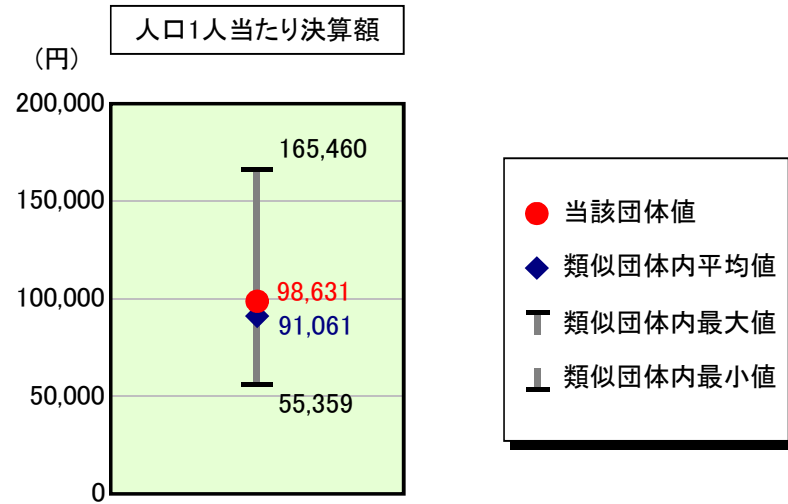
普通徴収事業費の人口1人あたり決算額は、類似団体平均と比較して高くなっている。これは本町においては、面積が広いため道路整備等の事業費が多くなる。これに加えて、北山田小学校舎給食給飲事業や長尾本郷道路整備事業等の大型事業を実施したことが主な要因である。普通徴収事業は、中期財政計画の策定と、それにより見込まれる財源をもとに、液添消防の6年計画を策定し事業実施を行っている。今後については、事業の選別と集中をより一層推進するとともに、維持管理費なども十分確保しながら事業実施を行う必要がある。



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

大分県 玖珠町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



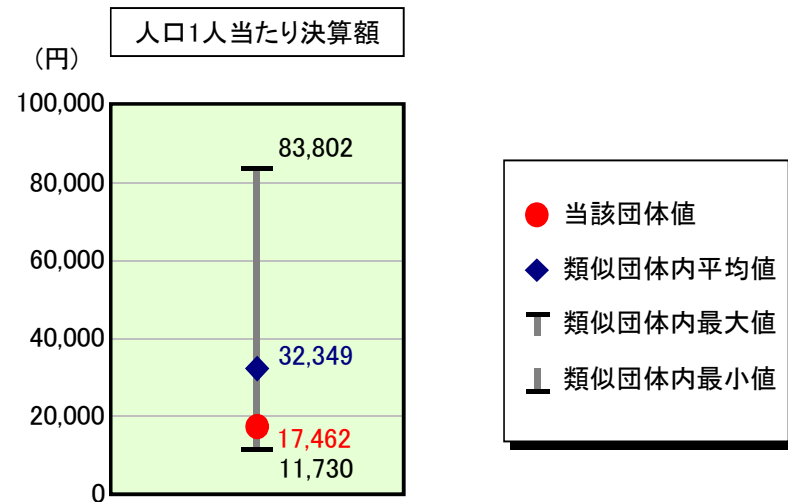
人件費及び人件費に準ずる費用

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	1,601,843	90,067	76,406	17.9
賃金(物件費)	90,517	5,090	5,527	▲ 7.9
一部事務組合負担金(補助費等)	244,162	13,729	12,343	11.2
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	563	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	88,324	4,966	3,682	34.9
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	39,918	2,244	1,260	78.1
▲退職金	▲ 310,616	▲ 17,465	▲ 8,719	100.3
合計	1,754,148	98,631	91,061	8.3

参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	9.61	8.44	1.17
ラスパイレス指数	102.3	96.0	6.3

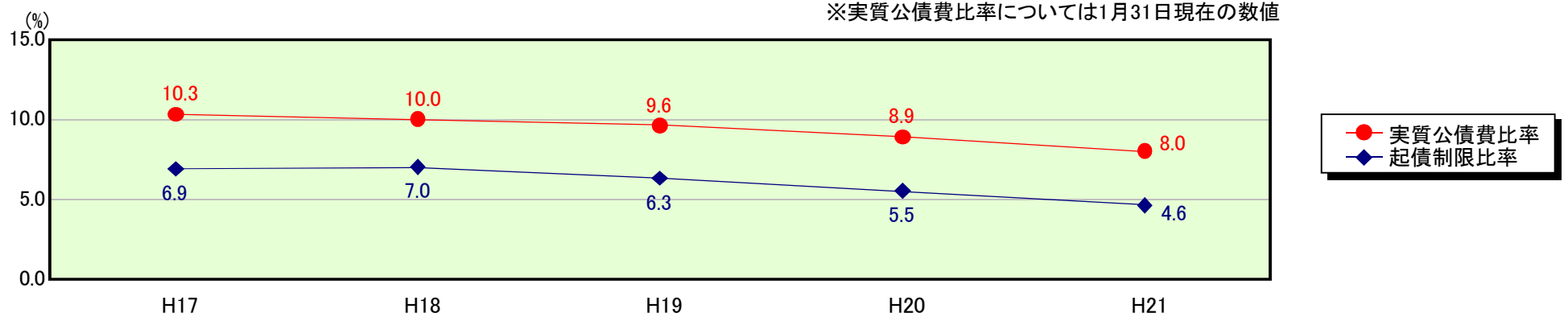
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素) ※1月31日現在の数値

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	661,998	37,222	49,499	▲ 24.8
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	-	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	12,893	725	13,243	▲ 94.5
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	254,544	14,312	6,089	135.0
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	11,968	673	1,576	▲ 57.3
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	28	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 630,840	▲ 35,470	▲ 38,086	▲ 6.9
合計	310,563	17,462	32,349	▲ 46.0

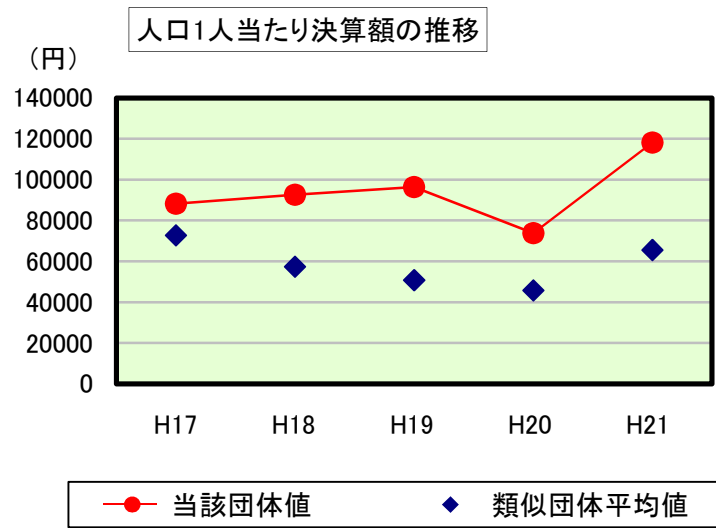
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

大分県 玖珠町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	1,653,546	88,147	▲ 4.2	72,650	▲ 5.2	1.0
うち単独分	890,046	47,446	19.0	35,523	▲ 21.3	40.3
H18	1,719,084	92,678	5.1	57,400	▲ 21.0	26.1
うち単独分	1,091,363	58,837	24.0	34,972	▲ 1.6	25.6
H19	1,759,921	96,302	3.9	50,788	▲ 11.5	15.4
うち単独分	545,255	29,836	▲ 49.3	26,521	▲ 24.2	▲ 25.1
H20	1,332,971	73,837	▲ 23.3	45,820	▲ 9.8	▲ 13.5
うち単独分	648,328	35,912	20.4	22,743	▲ 14.2	34.6
H21	2,100,980	118,132	60.0	65,529	43.0	17.0
うち単独分	1,236,254	69,511	93.6	32,858	44.5	49.1
過去5年間平均	1,713,300	93,819	8.3	58,437	▲ 0.9	9.2
うち単独分	882,249	48,308	21.5	30,523	▲ 3.4	24.9